2025年

12月1日発行

飯綱町立飯綱中学校 生徒指導通信



11月に入り、年度の後半へ向けて学校生活をもう一度整える時期になりました。 そんな中で、今年度4回目の「つぶやきタイム」を実施しました。

4月から大切にしてきた合言葉

ぼんじてってい

凡事徹底 睛をま 場をととのえ 礼をただす

を、改めてみんなで振り返りました。

時をまもり

今週から生活委員会の取り組み 「ノーチャイム週間」 が始まりました。

チャイムが鳴らない生活は新鮮ですが、その分 時計を見る習慣・自分で行動する力が鍛えられます。 「言われて動く」ではなく、「自分で判断して動く」 ―― これは中学生として大切な成長です。

場をととのえ

「場(環境)をととのえると、心もととのう」という話をしました。



まちを清掃すると犯罪率が下がる理由

世界には、荒れた街を掃除するだけで治安が改善した例があります。("割れ窓理論"より)

教室や机の中、ロッカーを整えることは、中学生にとっての "心の安定をつくる一歩" です。環境がととのう と、自然と気持ちも落ち着きます。

礼をただす

飯中生は、日頃からあいさつがとてもよくできます。町で横断歩道を渡った後、車にそっと会釈する姿もよ く見かけます。

挨拶は、声を出すこと以上に相手を思う心そのもの です。

今できている良さを、より大切にしていきましょう。

あなたが「これからできること」

今回のつぶやきタイムアンケートにも、「これから自分が意識していきたいこと」について、たくさんの前 向きな声が寄せられました。

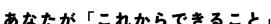
飯中をもっと居心地のよい学校にするために、みんなが自分ごととして考えてくれたことが伝わってきまし た。

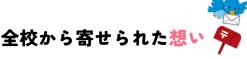
一部ではありますが、みなさんが書いてくれた言葉を紹介します。

- ○言葉にする前に相手の気持ちを考える ○感情を落ち着かせて行動する
- ○悲しい思いをしている人に寄り添う
- ○勇気をもって声をかける
- ○周りをよく見て行動する
- ○周りの変化に気づく
- ○相談する/相談に乗る
- ○整理整頓・生活を整える
- ○自分がされて嫌なことはしない
- 飯中生自身が考えた、 ○誰にでも平等に接する

よりよい学校づくりのヒント です。

これは"正解"ではなく





アンケートには、匿名でありながら「共有しても良い」と答えてくれた生徒の声があります。 これらは特別な誰かの問題ではなく、学校のどこかで、実際にいま起きていることです。

- ●名前をもじったあだ名・容姿いじり "ふざけただけ"の言葉で済まないことがある。言われた側は、心が傷つくことがある。
- ●急な態度の変化・強い言い方 話しかけた瞬間の不機嫌さ、意見を頭ごなしに否定される。
- ●見下されているように感じる扱い 相談や提案が軽く扱われる、仲間外れ感を感じる。
- ●陰口・噂・聞こえてしまう悪口 自分の名前と悪口が聞こえる、他人づたいに嫌な言葉を言われる。
- ●謝っても許されない・乱暴な返し 勇気を出して謝ったのに、強く手を払われたり叩かれたりする。

今回寄せられた声は、決して"特定の人だけの問題"ではありません。 誰もがどこかで経験するかもしれない。もしかしたら、似たような思いを持っているかもしれない。 だからこそ、全校で共有し、全員で向き合う必要があります。

おわりに

2025年も残り1か月となりました。この一年を気持ちよく締めくくるためにも、

時をまもり 場をととのえ 礼をただす

そして、言葉の前で一度立ち止まる

この**4つ**を心において、<u>誰もが幸せを感じることができる「チーム飯綱」</u>をつくっていきましょう。 一人ひとりの"ちいさな行動"が、学校の空気を変える大きな力になります。12月も、よい一日を積み重ねていきましょう。

Topics

「言葉は刃物」 コナンが教えてくれる大事なこと





沈默の15分には、こんなセリフが登場します。

「一度口に出しちまった言葉はもう元には戻せねーんだぞ。

言葉は刃物なんだ。使い方を間違えると厄介な凶器になる。

言葉のすれ違いで、一生の友達を失うこともあるんだ。」

これは、

光彦と元太がささいな言い合いをしてしまった場面で、コナンが二人に向けて落ち着いた声で伝えた言葉です。



す。



言葉は目に見えない。 だからこそ、優しくも、鋭くもなる。 使い方ひとつで、友達の心を守ること も、傷つけることもできる。 どう使うかは、いつだって自分次第で